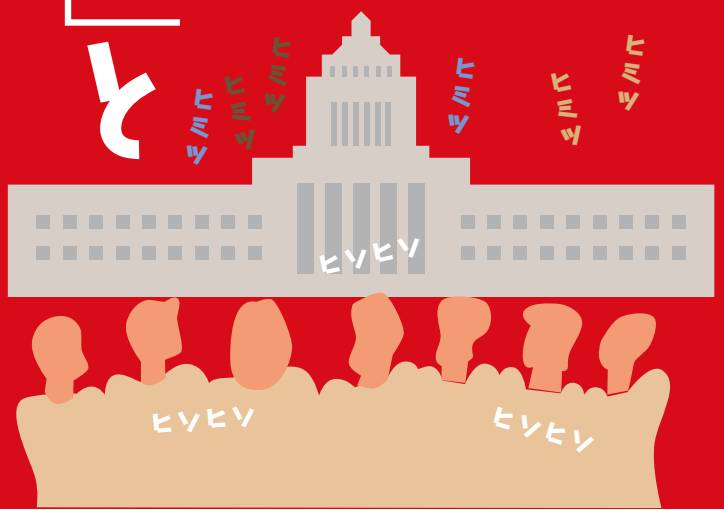


あなたが知りたい  
 原発のことも  
 TPPのことも  
 「安全保障に関わる」と



みんな

「特定秘密」に  
 されて…  
 いきなり



逮捕だ！

元防衛相で、自民党の広報本部長である小池百合子氏が、新聞などで首相の一日の行動を明記する「首相動静」は、国民の「知る権利」を超えているから「報道は不要」と述べました（「東京」10月28日夕刊）。また、森雅子少子化担当相も、TPP交渉も「特定秘密」の対象になると述べています（東京「10月29日夕刊」）。  
 秘密保護法が制定されていない時点で、すでに先走ったうごきが出る…。治安立法の怖さはここにあります。

**「TPP交渉も対象」**  
 特定秘密保護法案を担当する森雅子少子化担当相は二十九日の記者会見で、環太平洋連携協定（TPP）交渉内容が同法案で漏えいを禁じる「特定秘密」の対象になるとの認識を示した。「（法案の）別表に掲げる事項に該当すれば、なる可能性もある」と述べた。政府はこれまで、TPPなどの貿易関連情報は同法案の対象外だと説明してきただけに整合性が問われそうだ。  
 森氏は「国家や国民の安全保障に関わる事項であれば（特定秘密）になる。細かい基準を有識者会議で作る必要がある」とも指摘した。

秘密保護法が通ると  
 憲法9条を変えなくても  
 「戦争する国」へ

憲法会議  
 （憲法改悪阻止各界連絡会議）

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10 神保町マンション 202  
 Tel.03-3261-9007 Fax.03-3261-5453  
 Eメール：mail@kenpoukaigi.gr.jp

CIAの生みの親、米NSAをお手本に、日本版NSC（国家安全保障会議）法案と一体！！  
 不都合な真実を覆い隠し、国民監視を強め、憲法に反する「秘密保護法」